

わが国のサテライト勘定の実施について

1. サテライト勘定

93SNAにおいて取り入れられた勘定である。中枢体系は生産、分配、支出といったそれぞれの勘定が密接な関係をもって定義され、その経済活動量を計測しているのに対し、サテライト勘定はある特定の経済活動を経済分析目的や政策目的のために中枢体系の経済活動量と密接な関係を保ちながら別勘定として推計する勘定である。

2. わが国におけるサテライト勘定の推計

環境・経済統合勘定

・ 2004年公表予定

・ 推計年 1990、1995、2000年の3時点

・ 推計方法の推移

1991年予備研究

第1期 ... 92年度～94年度・・・グリーンGDP

第2期 ... 95年度～97年度

第3期 ... 98年度～2000年度

第4期 ... 2001年度～2003年度・・・NAMEAに移行^{注1}

} 排出物質を帰属環境費用としてコスト評価

注1 帰属環境費用は基準年変更に伴い貨幣評価が異なり経済分析上問題が多いため、排出物質を物量勘定として定義しなおす

公表 NAMEA方式で2004年に公表

無償労働の貨幣評価

・ 1997年公表

推計年 1981、1986、1991年の3時点

推計方法 機会費用法、

代替費用法（スペシャリスト法、ジェネラリスト法）

・ 1998年公表

推計年 1996年

NPO サテライト勘定

・ 2004年ディスカッションペーパーとして公表

SNAで把握されないボランティアの活動量を貨幣評価